

The Hunt - Various Techniques and Diversity of Wild Hunters -

第75回
企画展

狩

—ハンターたちの研ぎ澄まされた技と姿—

あなたは展示室から
無事に出られるか!?

2019
7/6土 ▶ 9/23月・祝

《開館時間》午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
7月6日(土)は午後1時からの公開です。

《休館日》毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)

※8月12日(月)・13日(火)は開館します。※7月15日(月)・9月16日(月)・9月23日(月)は開館し、翌日が休館となります。

主催○ミュージアムパーク茨城県自然博物館

後援○NHK水戸放送局/茨城新聞社/ミュージアムパーク茨城県自然博物館友会の会

記念
行事

《自然講座》

8/18日

「空のハンター・陸のハンター」

8/25日

「狩りをする植物」

《自然観察会》

8/24日

「ハンターに会いに行こう!」

詳しくは当館HPにて

《入館料》

[]内は20名以上の団体料金

一般	740円 [600円]	年間パスポート▶1,540円
満70歳以上	370円 [300円]	
高校・大学生	450円 [310円]	年間パスポート▶1,030円
小・中学生	140円 [70円]	年間パスポート▶310円

※未就学児、障害者手帳、指定難病特定医療費受給者証をご持参の方は入場無料です。
※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。
※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(ただし、夏休み期間を除きます。)
※7月20日、9月15日~21日は、満70歳以上の方は入館無料です。
(ただし、9月17日は休館のため除きます。)

次回企画展の
お知らせ

第76回企画展「宮沢賢治と自然の世界 -石・星・いのち・生命をめぐる旅-」

2019年10月12日(土)から2020年2月2日(日)まで



ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大塚700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <https://www.nat.museum.ibaraki.ac.jp/>





リアルな狩りのシーンを目撃!



ネズミを捕えたテン(上)やネズミを狩ろうとするフクロウ(下)など、ハンティングシーンの剥製を多数展示

狩

—ハンターたちの研ぎ澄まされた**技**と**姿**—

狩りをする生きもの大集合!!

追うものと追われるものの命をかけた攻防の中で、獲物を狙うハンターたちの「技」は研ぎ澄まされてきました。この企画展では「狩」を成功に導くための15の「技」に注目し、臨場感のある剥製や、美しい写真・映像をもとに紹介します。

また、哺乳類、鳥類、爬虫類、昆虫、クモ、食虫植物まで、世界中に生息する多様なハンターたちを展示室に集めました。自然界では決して見ることはできない生きものたちの共演をぜひご覧ください。

狩りをする生きものの魅力に捕らわれたあなたは、展示室からもう出られない…

世界最大級!の食虫植物



ウツボカズラ的一种、ネベンテス・ラジャの実物大模型

博物館の周辺に生息するニホンイタチ



身近なハンターも紹介するよ!

多様な分類群の剥製



近年、チーターと同じ系統に分類されたネコ科動物のピューマ(上)とジャガランディ(下)

無敵の秘密とは?



アフリカに生息するイタチ科の動物ラーテル。無敵の秘密は展示室で!

第1章 狩の技

走・跳・待などの15の「狩の技」を紹介

第2章 狩りをする生きもの多様性

世界のネコ科、イヌ科、イタチ科動物や、日本のタカやフクロウ、狩りをする爬虫類、昆虫・クモ、食虫植物などが大集合

第3章 身近なハンターに会いに行こう

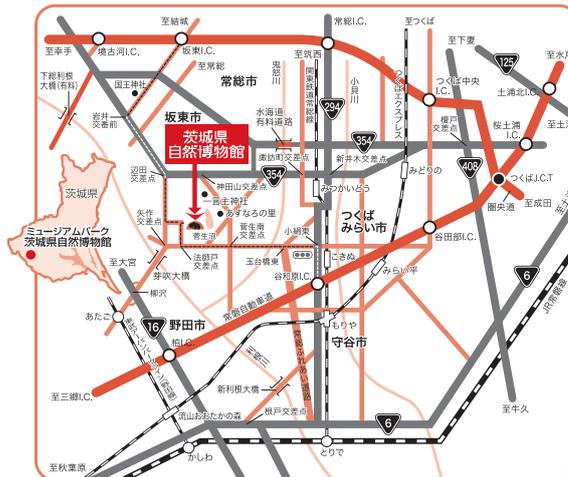
博物館の野外施設やその周辺で見られるハンターを紹介

第4章 狩りをする人

世界や日本の狩猟民を紹介

第5章 狩りをする動物の保護

絶滅の危機にあるロシアと日本のネコ科動物を紹介



交通案内

<車利用の場合>

★NEXCO東日本
常磐自動車道谷和原I.C.から20分
首都圏中央連絡自動車道(圏央道)
坂東I.C.から25分

<鉄道・バス利用の場合>

★東武アーバンパークライン(野田線)
爰野駅下車

茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩10分

★つくばエクスプレス・関東鉄道常総線
守谷駅下車

関東鉄道バス
「岩井バスターミナル行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩5分

※交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。